

平成29年7月3日

各 位

株式会社 紀陽銀行

**【地方創生】「和歌山県有田市の歴史的資源等を活用した  
地域活性化に向けた包括連携協定」の締結について**

株式会社紀陽銀行（頭取：松岡 靖之）は、有田市（市長：望月 良男）および一般社団法人ノオト（代表理事：金野 幸雄）と「和歌山県有田市の歴史的資源等を活用した地域活性化に向けた包括連携協定」を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今回の協定締結は、有田市における今後のまちづくりの方向性を定め、古民家等を活用したまちづくりを進めるための第一歩となります。また、古民家等を宿泊施設・飲食施設・体験施設等として活用する土壌を作り、有田市の観光客の受入れ態勢整備と、観光客数増加や雇用創出による有田市全体への経済波及効果を狙うものであり、政府の観光主要施策である「古民家等の歴史的資源を活用した観光まちづくり」の趣旨にも合致した取り組みです。

紀陽銀行は、地方公共団体と連携して、歴史的資源等の活用や観光関連事業に積極的に取り組む事業者さまに対する支援を行い、観光振興による地域経済活性化に貢献してまいります。

記

1. 有田市について

有田市は、歴史的資源や有田みかん・太刀魚などの特産物に恵まれた地域です。そのような豊富な地域資源を活用した『有田市まち・ひと・しごと創生総合戦略』の実現に向けた取り組みとして、『西側海岸エリア5つのプロジェクト<sup>(※)</sup>』を進めており、今回の協定締結は、プロジェクトの具体化につながるものです。

(※)：有田市内にある「矢櫃地区」・「箕島漁港」・「山本屋敷」・「有田みかん海道」・「地ノ島」の5つの地域資源を磨き上げ、有田市への新しい人の流れを生み出すプロジェクト。

2. 協定について

締 結 日	平成29年7月3日（月）
締 結 者	有田市、一般社団法人ノオト、株式会社紀陽銀行
目 的	和歌山県有田市における歴史文化等を活かした地方創生を推進する事業活動等に対し、相互の連携及び協力の下で支援すること。

役 割	<p><b>【有田市】</b> まちづくり計画策定や地元への周知を通じて、歴史的資源や特産物等を活かした観光振興を積極的に推進する。</p> <p><b>【一般社団法人ノオト】</b> 歴史的資源等を活用した観光振興及びまちづくり計画策定支援・事業スキーム構築等を通じた事業推進に努める。</p> <p><b>【株式会社紀陽銀行】</b> 歴史的資源の活用や観光関連事業に積極的に取り組む事業者さまに対する支援を行い、地域経済の成長発展に貢献する。</p>
--------	--

以 上